

記録書 No.45

(2016 年 02 月 04 日～2016 年 03 月 04 日)

2016 年 03 月 07 日

乃村研究室 M1

藤田 将輝

0. 前回ミーティングからの指導・指摘事項

(1) 特になし .

1. 実績

1.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

(A) 参考文献の読解 (50 % , +0 %)

(B) バグの再現 (0 % , +0 %)

(C) 第 136 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会スライド作成
(100 % , +90 %)

(2) 開発に関する項目

(A) 自動ビルドスクリプトの作成 (95 % , +0 %)

(3) 第 295 回 New 打ち合わせ (02/08)

(4) 第 296 回 New 打ち合わせ (02/22)

1.2 研究室関連

(1) 平成 27 年度研究室説明会 (02/16)

(2) 第 136 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会発表練習 (02/19)

(3) 第 136 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会 (02/29,03/01)

1.3 大学院関連

(1) 特になし .

1.4 就職活動関連

(1) アカリク IT イベント in 大阪 (02/13)

(2) NEC OB 訪問 (02/26)

(3) 三菱電機 会社説明会 (03/02)

(4) NTT データ OB 訪問 (03/03)

2. 詳細および反省・感想

2.2 研究室関連

(3) 第 136 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会に発表者として参加した .
自身にとって初めての発表であり , 自身の発表開始直前までとても緊張していた . 自身の発表

が始まり，話し始めると緊張が和らぎ，落ち着いて発表できたように感じた．質疑では，たくさんのお意見を頂き，活発に議論できたと感じた．また，発表会場が広く，指示棒が使用できなかったため，レーザーポインタを使用した．レーザーポインタの扱いに不慣れだったためか，途中でどこを指しているか分からなくなることがあった．このため，今後はレーザーポインタを用いての発表練習も行う．研究会に関してご指導していただいた先生方，ならびに先輩方ありがとうございました．

3. 今後の予定

3.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

(A) 参考文献の読解 (3月中旬)

(B) バグの再現 (4月上旬)

(2) 開発に関する項目

(A) 自動ビルドスクリプトの作成 (4月中旬)

(3) 第 297 回 New 打ち合わせ (03/07)

(4) Mint ソースコードレビュー (03/08)

3.2 研究室関連

(1) 第 29 回乃村杯 (03/09)

(2) 平成 27 年度乃村研究室送別会 (03/09)

3.3 大学院関連

(1) 特になし

3.4 就職活動関連

(1) 日立製作所 OB 訪問 (03/07)

(2) 三菱電機関連会社 会社説明会 (03/08)

(3) OB/OG フォーラム (03/14 - 03/17)

(4) NEC 会社説明会 (03/16)